

11月は、児童虐待防止推進月間

# 気づくのは あなたと地域の 心の目

この月間では、子ども虐待防止についての理解を深め、子どもを守るための啓発活動が全国的に行われます。



## 子ども虐待とは



保護者が子どもに加える行為で次の4つがあげられます。

### ○身体的虐待

(殴る蹴る等の暴力行為、煙草等による火傷、戸外に長時間閉め出すなど)

### ○性的虐待

(子どもにわいせつな行為をするなど、またはさせること など)

### ○ネグレクト

(家に閉じ込める、食事を与えない、ひびく不潔にする など)

### ○心理的虐待

(言葉による脅し、無視や拒否的な態度、子どもが同居する家庭でのDV など)

## 見逃さないで！ たすけてサイン



虐待を受けている子どもや、上

手く関わっていない保護者からは少なからず何らかのサインが出ています。そのサインに気付いたあなたからの連絡が、子どもや家族を守るサポートにつながります。

### 「子どもからのサイン」

- ・不自然なあざ、火傷
- ・極端にやせている
- ・衣服や身体が不潔
- ・表情が暗い、大人を見て怯える
- ・落着きがない、乱暴など

### 「保護者からのサイン」

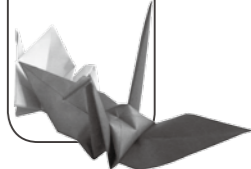
- ・子どもを家に置いたままの外に出が多い
- ・いつもイライラして子どもに当たる
- ・身なりが不衛生状態
- ・子どもの健康や安全への配慮がされていない
- ・地域との交流がなく孤立など

## オレンジリボンキャンペーン

11月1日から12月25日の期間、市役所正面玄関ロビーにツリーを設置します。子どもの幸せを願い、来庁者にオレンジ色のメッセージカードやリボンを飾りつけていただきます。来庁の際は、オレンジリボンツリーの完成にぜひご協力をお願いします。

11/12/25は、女性に対する暴力をなくす運動週間です

オレンジリボンキャンペーンと同時に、女性に対する暴力根絶運動のシンボルカラーである紫色の千羽鶴も作ります。鶴の作成にもご協力ください。



### 通告・相談先

◆子ども家庭相談課  
(25) 85117  
または市内各保健センター

◆虐待ホットライン(24時間対応)  
(中央子ども家庭相談センター内)  
077(562)89996

## 親の方へ ひとり親家庭の インフルエンザ予防接種費用 の助成をはじめます

ひとり親家庭のお父さん・お母さんの経済的負担の軽減を図るとともに、児童の健康を維持するためインフルエンザ予防接種の費用の一部を助成します。

### ★対象者

- ・市民税非課税世帯のひとり親家庭の児童
- ・中学校修了までの児童

### ★助成額

接種費用額を助成  
(ただし上限3,500円)

### ★申請受付期間

12月3日(月)

～平成25年2月末

### ★手続き

医療機関でインフルエンザ予防接種後、各保健センター(朽木は朽木支所)または市役所子育て支援課へ申請してください。

### ★持ち物

印鑑、領収書、母子手帳(接種内容を記録されたもの)

### ★子育て支援課

(25) 81336



# 教育研究所の取り組み

教育研究所では、夏季休業期間中に教職員を対象として様々な講座を実施し、教職員一人ひとりの能力を高めるとともに、学校全体で教育課題に対応するための力を養っています。

## 講座の内容と受講者の意見(一部)

### ○指導力向上講座(原子力防災)

原子力の基礎知識、防災対策と学校の果たすべき役割、学校に必要な防災計画の具体例などを学ぶ。

▼24時間以内に具体的に取るべき行動がよく分かり、これから

取り組むべきことが見えた。

### ○CAPプログラム講座

虐待防止に向けた学校の役割、子ども自身の問題解決能力を引き出す方法などをワークショップ形式で学ぶ。

▼改めて気づくことがたくさんあり、1学期の反省とこれからの行動を考える機会となった。



## 大溝地域周辺調査委員会の調査結果について

高島市勝野にある大溝城遺跡および城下周辺一帯の歴史的特性や価値について、専門家による調査を行ったところ、この地域には文化的景観を構成する重要な要素が存在することから、重要な景観地域として保存活用を図っていくべきであるとの意見報告がありました。今後、教育委員会では、さらに調査、研究を進め、特色ある景観を生かした魅力あるまちづくりを推進していくため、「大溝地域の水辺景観保存活用委員会」を立ち上げ、保存活用計画の策定を進めます。

## 第9回定例会報告 9月28日開催

### 議案

#### 主な協議、報告事項

- ・高島市教育委員会事務局職員の人事について
- ・大溝地域の水辺景観保存活用委員会設置要綱案
- ・平成24年9月高島市議会定例会の一般質問概要報告について
- ・平成24年度9月一般会計補正予算事業について
- ・いじめ対策にかかる取り組みについて
- ・平成24年度教育研究所事業の状況について
- ・大溝地域周辺調査委員会の調査結果について
- ・2012びわ湖高島栗マラソンについて

## いじめをしない・させない・見逃さない



### 安曇小学校児童会の取り組み

「いつもみんなが明るく過ごせる学校にするためには、どうしたらいいのだろうか？」

児童会の子どもたちが中心になって考えたのが、『安曇小・笑顔になるうキャンペーン』です。

学校生活の中で、困っていることはないか全校アンケートを行い、一学期では「トイレのスリッパがそろえていないこと」、「廊下を走る人がいてこわい」という困りごとができました。

二つの困りごとをなくそうと、ポスターを作る、放送で呼びかける、見回りをして守られていなかったら注意するなど、進んで困りごとの解決に取り組みました。

今後も、いじめを始め、一人ひとりの困りごとを放っておかない学校にするための取り組みを続けます。

